

当所HPからも会報や同封チラシの閲覧ができます。

2024 年度の小牧市への要望に対する回答が提示されました

昨年11月26日に当所より山下市長と小島市議会議長へ提出した要望書に対する回答書が去る4月7日に小牧市より提示されました。

要望及び回答書の内容は以下の通りです。



1. 人材確保・育成に関する支援について

(1) 人材確保支援補助金制度の見直し

中小企業の多くは人手不足の厳しい状況に直面し、同時に働き方改革への対応、賃上げ、生産性向上を求められる経営環境にあります。小牧市では人材の確保や育成に資する支援策や補助制度を設けていただいておりますが、就業者数の増加は頭打ちとなってきており求人難がさらに進むことが予想されます。

人材確保にむけ令和5年度に新設された表題補助金制度の補助対象となっている求人マッチングサイトは、サイトに登録した学生に対し企業がアプローチする“逆求人型”が条件となっております。“逆求人型”は、登録された学生のなかから企業が学生を選定、企業から学生へアプローチという手段ですが、登録された中に条件に合う学生がなかったり、学生がアプローチに応じるか否かということが発生します。さらには、求人難や人材の離職等により複数回の採用活動を行うなど採用経費が増加傾向になっております。

つきましては、表題補助金制度における「求人マッチングサイトの登録に要した費用」と「合同企業説明会の出展料」への補助金のうち、前者の費用に対し、市内企業の人材確保、育成に向けた更なる支援として以下を要望いたします。

- ① 補助額(現行上限10万円、補助率1/2)の増額
- ② “逆求人型”以外の求人マッチングサイト等も補助対象とするなどの条件の拡充

【回答】

小牧市企業新展開支援プログラムを更新する際に実施いたしました事業者アンケートや、車座会議に参加された中小企業者等の方々にご意見を伺ったところ、人材の確保は中小企業にとって喫緊の課題となっており、市としても重要であると認識しており、小牧市企業新展開支援プログラムの戦略4「小牧で働く人材確保」を追加したところであります。

- ① 小牧市中小企業振興基本条例の「市の責務(第4条)」の中小企業の実態把握などを行うため、平成29年度に産学官からの参加者を募り車座会議を開催いたしました。この会議をきっかけに、参加された大学教授が中心となり、企業が学生

にアクセスする逆求人型のマッチングサイト「株式会社スクナビ」が起業され、このサイトの利用料を参考に補助金の上限額を設定しておりました。株式会社スクナビは元々、安価な価格で運営されておりましたが、令和6年度からは利用料が値上げされましたので、令和7年度より、人材確保支援補助金の「市の条件を満たす求人マッチングサイトの登録に要した費用」に関する補助額の上限に関しましては、現在の10万円から15万円へ、増額をさせていただくこととなりました。

- ② “逆求人型”以外の求人マッチングサイト等も補助対象とするなどの条件の拡充につきましては、従来型の大手の求人マッチングサイトでは、大企業などに人気が集まり、中小企業には応募が少なく、多額の費用を投じててもなかなか人材確保には至らないというご意見を、アンケートや車座会議等で伺っております。

そのため、従来型の求人マッチングサイトではなく、中小企業がサイトに登録されている人材のエントリー情報などから自社の採用ターゲットに近い人材を探し、直接アプローチできる“逆求人型”マッチングサイトを補助の対象としており、今のところ補助対象の拡充は考えておりません。

人手不足の厳しい状況に関しましては、今後も継続すると考えますので、引き続き、状況に応じた効果的な制度を検討してまいります。

(2) 人材育成研修費補助金制度の見直し

人材育成は、人材の定着や労働生産性の向上にもつながることが期待されており、昨今のデジタル化推進において専門的な知識や技術を習得する研修・プログラム、その他人材育成に資する研修を支援している機関や民間会社も多くあります。

小牧市企業新展開支援プログラムにある“小牧で働く人材支援”として拡充方針が出されている表題補助金制度において以下を要望いたします。

- ① 対象となる研修機関の増加
- ② 補助額(現状、1受講上限10万円/人・補助率1/2・回数上限無し)の増額

【回答】

中小企業の方が抱えている課題として、人材に係る事項は最重要であり、市としましても、人材育成については重要視しているところであります。

本補助制度については、現在、研修機関を限定する中で運用しておりますが、中小企業の皆さまにとって、より使いやすい制度とするため、対象となる研修機関を追加いたしました。なお、補助額については、より多くの方に利用していただけるようにする必要あることから、他市の状況を調査する中で引き続き、検討していきたいと考えております。

2. 小牧市伴走型支援事業による支援の継続について

小牧市中小企業相談所運営費補助金に関しては、令和2年6月より、コロナ禍における中小企業への各種支援、アフターコロナを見据えた事業計画策定など、企業が抱える課題と目標達成に向けた専門家によるアドバイスを行う「小牧市伴走型支援事業」の実施のため拡充していただきました。

当所では同支援事業のもと、コロナ禍対応に加え特定創業支

援・デジタル対応支援・商品開発支援・事業再構築支援・事業継続力強化計画支援などを実施してまいりました。令和4年に同事業の支援継続を要望したところ、コロナ禍における各種手続きに関する支援のほか、専門家の知識により多くの経営課題の解決に取り組み、事業者支援として大変有効であるのご回答をいただいております。令和5年5月に新型コロナウィルスの感染症法の位置づけが2類から5類に変更され、コロナ禍前の生活に戻ってきていますが、人々の行動様式はコロナ禍前とは大きく変化しており、加えて中小企業はゼロゼロ融資の借入金返済開始の負担、長引く原材料・エネルギーコストの高騰、人手不足、記録的な円安など二重、三重に厳しい経営環境となっており、令和6年度は新型コロナウィルス感染症の収束的観点から、小牧市伴走型支援事業に対する補助金が大幅に減額となりましたが、前述のような厳しい経営環境を克服するには、今まで以上の伴走型支援が必要とされる中、当所中小企業相談所の支援業務を推進するためには、限られた補助対象経営指導員だけではマンパワー不足であり、専門知識を有する様々な分野の専門家活用が引き続き求められます。つきましては、令和7年度以降の地域経済の回復と市内地域内事業者の経営状況の立て直しのために「小牧市伴走型支援事業」の重要性、必要性について再度見直しいただき、支援事業に対する補助金増額を要望いたします。

【回答】

「小牧市伴走型支援事業」への補助に関しましては、当初は新型コロナ禍に対応する支援として増額させていただきました。新型コロナが収束し、アフターコロナを見据えた産業振興のプログラムを推進する中、徐々にこの事業への支援については終了をするよう検討しておりました。

地域経済の回復と市内地域内事業者の経営状況の立て直しに関する支援として、専門知識を有する様々な分野の専門家活用が引き続き求められていることは認識しているところでありますので、この支援事業への補助金に関しましては、令和7年度当初予算としては、令和6年度予算より100万円増額の400万円とさせていただきます。

3. 事業継続に向けた水害対策について

近年、地球温暖化に伴う気候変動や、都市化の急激な進展により水害が激甚化・頻発化しております。小牧市には製造業・運送業を中心に「モノづくり愛知」を代表する多くの企業が立地しており、一度(ひとたび)、河川の氾濫や都市型浸水が発生すれば、大きな経済損失に繋がります。つきましては、気候変動や都市化の急激な進展を踏まえ、事業継続に向けた水害対策について、以下の内容について要望いたします。

- ① 一級河川薬師川(新木津用水路)の早期完了
- ② 西部地区(村中、三ツ淵、藤島)の水害対策
- ③ 南部地区(多気、下小針)の水害対策

【回答】

小牧市の面積の8割以上を占める新川流域は、都市化の急激な進展により、浸水被害軽減対策が特に必要な地域として、特定都市河川浸水被害対策法による特定都市河川流域※1に指定されました。同法に基づき、愛知県を始め新川流域関連自治体において、流域内の河川管理者、下水道管理者、地方公共団体等の関係機関が連携して、浸水被害軽減対策を推進することを目的として平成19年度に新川流域水害対策計画が策定されました。小牧市においてもこの計画に基づき、小牧市水害対策

計画及び特定都市河川下水道整備計画を策定し、準用河川整備、下水道整備及び雨水貯留施設整備等を進めているところがあります。また近年、気候変動による大雨が激甚化・頻発化しており、今後は更なる降雨量の増加が見込まれ、愛知県においては、現在の河川整備計画や流域水害対策計画について、見直しを進めることとされています。小牧市においても気候変動による大雨に対する被害軽減に向け、国、県の動向を注視しながら流域関係市町と連携し、様々な対策に取り組んでいく必要があると考えております。

- ① 一級河川薬師川(新木津用水路)については、現在、国により順次事業進捗が図られており、この整備に併せて小牧市において合流する準用河川整備や雨水排水路整備を進めております。これまでも事業中期間における整備促進について要望してきたところですが、引き続き、国や県に対し、早期完了に向けて要望活動を継続してまいります。
- ② 西部地区における水害対策については、一級河川市下川や矢戸川の改修が最も効果的であります。これらの河川は現在、市外下流の新川、五条川などの整備を県により進めておりますので、整備完了までには、まだ相当な時間を要することになります。そのため、市内で実施できる水害対策として、大雨時に雨水を一時貯留し、河川や水路の負担を軽減するための雨水貯留施設※2の整備を公園などの公共施設内へ順次進めてまいります。
- ③ 南部地区における水害対策については、一級河川中江川及び新中江川の整備を県が順次進めており、令和2年7月には多気地区内において中江川調節池の供用を開始したところです。小牧市においては、新中江川流域における浸水被害軽減のため同流域内の排水の一部を、この中江川調整池に流すための下小針雨水幹線の整備を順次進めております。これらの事業においては、流域内にある小牧市、北名古屋及び豊山町で中江川改修促進協議会を立ち上げ、早期完了に向けて要望してきたところですが、引き続き、国や県に対し、更なる事業促進に向けて要望活動を実施してまいります。

※1

特定都市河川流域とは浸水被害の防止のため特別な対策が必要とされる地域のことで、全国では38の河川で、愛知県内では3つの河川の地域(流域)で指定されています。

※2

雨水貯留施設とはコンクリート製の箱を地中に埋めたものを指しています。大雨時に雨水をその箱に一時流し込むことで、周辺の河川や水路の負担を軽減する効果があります。地中にあるので地表の土地は常時有効活用できます。他にも雨水貯留施設には、駐車場や運動場等の表面に一時水を貯める表面貯留方備交や、地表を掘り込んで一時水を貯める調整池などがあります。

要望が実現しました

「小牧市人材育成研修費補助金」の補助対象研修機関が拡充

補助対象となる研修機関として下記が追加されました。

中部産業連盟、愛知労働基準協会、名北労働基準協会、日本経営者協会中部本部、愛知県職業能力開発協会、愛知県労働協会

詳細はホームページをご覧ください。



第15期役員・議員の選任等日程概要決まる

本年11月1日より任期開始となる小牧商工会議所第15期役員・議員の選任に向けた日程概要が決定しました。商工会議所議員は、商工会議所の最高議決機関として設置されている議員総会の構成員で、1号議員、2号議員、3号議員で構成され、任期は2028年10月31日までの3年間です。

1号議員

立候補した会員のうちから選挙によって選任される議員で定数は56名。

◆選挙人名簿の調整及び縦覧期間

- 調整期日 6月3日(火)
- 縦覧期間 6月16日(月)～23日(月)

◆選挙の資格

- 会員
6月1日現在の会員であって、納期の到来した会費を完納した会員に選挙権があります。
- 特定商工業者
6月1日現在の特定商工業者であって、納期の到来した負担金を完納した特定商工業者に選挙権があります。

◆選挙権個数

会費口数により2個から最高50個まで保有します。なお、特定商工業者は1個です。

◆被選挙権

選挙権を有する会員に限ります。

以下、選挙日程に関する詳細は選考委員会にて決定されます。ここでは概要のみ記載し、詳細は今後の会報紙面にてお知らせします。

◆立候補者受付期間

8月上旬～下旬

◆選挙投票日及び場所

9月上旬(於小牧商工会議所会館)

◆開票

即日開票

◆当選

有効投票の最多数を得た候補者から順次、定数までを当選人とします。(但し、有効投票数を1号議員の定数56で除して得た数の6分の1以上の得票がなければ当選となりません。)

◆無投票当選

立候補者数が1号議員の定数を超えないときは投票を行わず、直ちに選挙委員会を開き立候補者をもって当選人と定めます。

2号議員

各部会で部会員のうちから選任される議員で定数は38名。

各部会開催期間 5月中旬～8月下旬

3号議員

会頭が選任した選考委員によって会員のうちから選任した議員で定数は16名。

3号議員選考会 5月～9月
1号議員、2号議員、3号議員確定報告 9月16日(火) 常議員会
// 確定告示 9月末

正副会頭などの役員

会 頭	議員総会において会員から選任	定数	1名
副 会 頭	議員総会の同意を得て会頭が会員から選任	定数	4名
専務理事	議員総会の同意を得て会頭が選任	定数	1名
常 議 員	議員総会において議員から選任	定数	36名
監 事	議員総会において会員から選任	定数	3名

臨時議員総会(役員選任)

10月31日(金)

<問合せ先: 総務グループ>



2025年度 小牧商工会議所開催 簿記検定試験実施期日一覧表

検定試験名	級	実施回	試験実施日	申込受付期間
簿記	1～3級	第170回	6月8日(日)	4月21日(月)～5月9日(金)
	1～3級	第171回	11月16日(日)	9月29日(月)～10月17日(金)
	2・3級	第172回	2026年2月22日(日)	2026年1月6日(月)～2026年1月23日(金)



詳細はQRをご覧ください

<問合せ先: 中小企業相談所>

Topics

会 議 所 ト ピ ッ ク ス

第79回通常議員総会開催

開催日時 3月12日(水)16:30～17:30 開催場所 名鉄小牧ホテル

以下の議案等について審議し、原案通り承認されました。

第1号議案 常議員選任(案)の承認について

事業所名	役職・氏名(敬称略)
(株)太平製作所	代表取締役社長 尾関 修康
中部電力パワーグリッド(株)小牧営業所	所長 大曾根 数馬
東邦ガスネットワーク(株)春日井事業所小牧事務所	地域計画部春日井事業所小牧事務所長 山田 勝司

報告事項 2025年度事業計画並びに収支予算について

2025年度事業計画 4つの重点課題に向けた主な取り組み

I. 持続的発展に向けた中小・小規模企業の経営をサポート

1) 中小・小規模事業者等への伴走型支援事業の実施

専門家派遣による幅広い分野での経営相談に対応。特にデジタル化推進では施策・制度活用、セミナー開催の他、愛知県が運営する支援拠点「ステーションAi」を有効活用し、小牧市およびこまき新産業振興センターと連携して支援。

2) こまきプレミアム商品券の継続発行と商品券の電子化に向けた検討

2024年度と同規模(販売総額12億円、プレミアム率20%、流通総額14億4千万円)のプレミアム付き商品券およびプレミアムの付かない贈答用商品券の継続発行。キャッシュレス化の流れの中で、電子版商品券の導入手法の検討。

3) 事業所の課題解決に向けた求人支援事業の推進

各大学・高校と連携した学内企業説明会や懇談会開催の他、人材確保・定着率向上に向けた個社支援としての専門家派遣事業を実施。

4) 持続可能な企業活動に向けた健康経営の支援

経営者および従業員の健康増進支援のための各種健康診断事業を実施するとともに、健康経営の普及および情報提供。より効果的な健康増進支援の仕組みづくりを検討。

II. 持続可能な地域づくりに向けた協働事業の展開

1) SDGsの取り組み推進に向けた支援

個社支援を強化し、個別相談や取組診断ツールを活用した支援、SDGs取組み事業所の事例紹介、SDGsの宣言・登録制度のPR・活用を提案。こまき産業フェスタにおいて、出展企業のSDGsの取組み紹介や来場者のSDGs意識向上を図る。

2) 会員の交流促進を通じた地域経済の活性化

III. “こまきブランド”による小牧の魅力発信

1) 地域資源の育成・魅力向上及び事業者の観光産業への参画促進、誘導支援

「小牧発祥!名古屋コーチン」をはじめ、「こまきブランド」となり得る地域資源の活用推進と観光振興の向上。小牧市、小牧市観光協会との連携。

IV. 地域経済を支えていくための商工会議所機能の強化

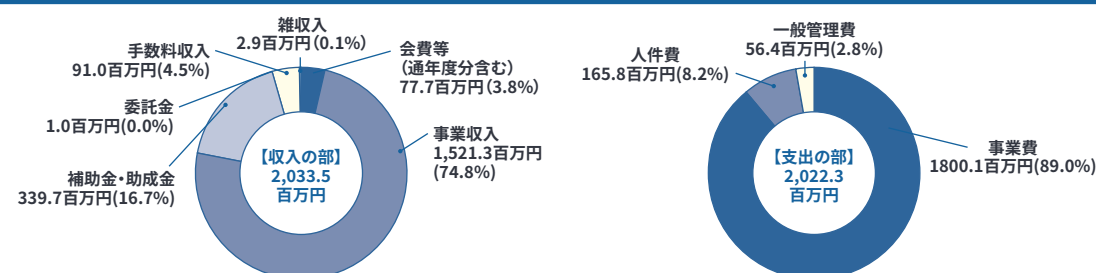
1) 経営環境向上に向けた行政へ要望活動の推進

2) 会員拡大活動後の新入会員フォロー活動

3) 第15期役員・議員改選に伴う新組織体制の整備

4) 2026年度の当会議所創立40周年記念に向けた事業検討

全6事業会計(公益・収益)の当期収入・支出予算

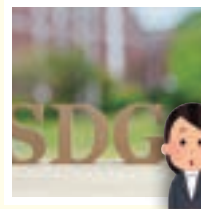


「新たな市場の開拓」「売上の増加」「他社との差異化」「企業イメージの向上」「従業員の定着率向上」等、SDGs へ取り組むことで得られるビジネスチャンスもあり、SDGs 経営への関心も高まっています。

当所では、会員事業所の皆様の SDGs 経営のサポートとして、東京海上日動火災保険株式会社の協力を得て、『SDGs 取組診断』サービスを無料で実施しており、当所ホームページよりお申込みいただけます。

また、本実践例紹介コーナーの記事も初回から当所ホームページで掲載しておりますので、是非ご覧ください。

今月のSDGs実践例紹介：株式会社広和木材



STEP
01

きっかけ

きっかけは所属する経済団体の求人勉強会でした。近年の学生たちは企業のSDGs活動に関心があり、その取り組みを就職先選びの基準にしていることを知り、採用活動に活かせるかと考え取り組むことにしました。市民活動ネットワークや取引先銀行との連携を通じ、より実践的なSDGsの学びを深めました。

STEP
02

2つの秘訣

①自社事業を整理して落とし込む

もともと弊社の事業自体がSDGsと親和性が高かったため、整理していくことは比較的スムーズでした。そこからワークライフバランスなど会社組織を強化する視点を整理し、関係する全員が自分事にできるよう3つの宣言にまとめていきました。

②外部講師やアンケートなどを活用する

自社だけで考え込むのではなく、SDGsを専門にする講師にレクチャーしてもらったり、アンケートやヒアリングを通じて体系的に整理できたことは有効だったと思います。社内では「当たり前」のことも、社外から客観的な目で見るときちんと基準を満たしていることを知り、自信になりました。



STEP
03

結果

SDGsの取り組みを明文化したことで、社内外へきちんと伝える下地が整ったかと思えます。事業においてもSDGsを意識したブランディングを行い、お客様への説明や、もともとのきっかけだった採用活動にも活かしていきたいと考えています。



企画例

■ワークライフバランス

ぎふ建設人材育成リーディング企業の認定を受け、社員のスキルアップに対する支援を積極的に行っている。仕事と家庭のバランスに配慮した働きやすい職場づくりに努めている。



■自然環境・生物多様性の保全

地域材・間伐材を利用した建物や家具、小物など、自然環境に配慮した製品を提供。自社製材工場で加工することで、輸送にかかる化石燃料の使用を削減している。



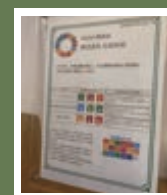
■地域への貢献

木工体験を開催し、ものづくりの魅力を伝えながら森林環境を継続・保全していくことの大切さを伝えている。県産材の積極活用により、住み続けたい街づくりに寄与する。



今後の取り組み

安全衛生大会や木工体験、産業フェスタへの参加などで、従業員や関係会社の意識は徐々に変化してきたかと思えます。今後は数値目標を設定し、住宅建築時のCO2削減量の計算など、具体的な指標を示していく予定です。また、ぎふ建設人材育成リーディング企業の「ゴールドランク」認定を受け、ワークライフバランスやスキルアップ支援にも注力しており、働きやすい環境づくりを推進しながら、最高の住宅づくりを目指します。



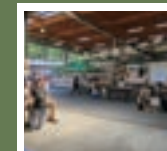
▲SDGs行動宣言



▲木工体験



▲木工体験



▲木工体験



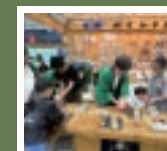
▲安全衛生大会



▲安全衛生大会



▲こまき産業フェスタ



▲こまき産業フェスタ

会社概要

事業所名 株式会社広和木材
所在地 愛知県小牧市東新町56番地(小牧支店)
電話番号 0568-41-3950

1984年材木屋として創業。現在は新築注文住宅、リフォーム・リノベーション、インテリア・家具、公共施設などの施工を行う。地域材・自然素材を使い輸送コストを抑え環境負荷を軽減し、健康で快適、安心で丈夫な住まいを提供している。



代表取締役 倉野 義和

中小企業支援ナビ代表理事

中小企業診断士

当社は、ぎふ建設人材育成リーディング企業のゴールドランク認定を受けており、働きやすい職場環境はすでに整っています。当社の強みがお客様の暮らしにどんなメリットをもたらしているのか？お客様視点で「言語化」して従業員とお客様の幸せを実現してください。SDGs思考は企業の成長へと繋がっています。



長谷川 雅彦

リスクと保険の相談所



株式会社トリックス

「真のリスク」を見極めて、あなたに「真の安心」をお届けします。
TEL: 0568-777-6031 小牧市橋西436-2



アクトエース国際特許商標事務所

所長弁理士

高荒 新一

〒485-0041
愛知県小牧市小牧4丁目225番地2
澤屋清ビル3206
TEL 0568-65-8105
FAX 0568-65-8106
E takaara@actace.com
http://actace.com/



特許
意匠
商標



社長 西比野 太夫

■MEGAドン・キホーテ UNY小牧店2F ☎・FAX0568-75-9883
■大山駅東キャスタ2F ☎・FAX0568-62-6213
■名鉄小牧ホテル1F ☎・FAX0568-75-9565
■アビタ知立店1F ☎・FAX0566-83-8120
■MEGAドン・キホーテ UNY大口店2F ☎・FAX0587-95-8748
■レイクサイド入鹿 ☎・FAX0568-67-3811
■本部 大山市松本町2-63 ☎ 0568-62-3858 FAX 0568-62-8737

金融支援 経営支援 で

地域事業者のみなさまをサポート！

資金繰りのこと・経営のことなど
お気軽にご相談ください！



相談は無料です！



0120-454-754

愛知県信用保証協会

+++会議所+++

プレスリリース!

プレスリリースとは:報道機関に対して直接情報提供を行う「プレスリリース(PR)」。

新商品や新サービスをより広く、能動的に周知できる広報手段です。プレスリリースを行うことで、新聞・TV・ケーブルテレビなど、各メディアに取り上げてもらう可能性が高まります。弊所では、プレスリリースの実施方法をお知りになりたい方へご説明しております。ご興味のある方、プレスリリースを自社でもしてみたいという事業者の方はぜひご連絡ください。

このコーナーでは、実際にプレスリリースした内容を紹介します。

今回PRした企業

駒来ファーム 小牧市北外山字宮ノ腰 121
https://komakifarm.lia2013.com/ 駒来ファーム

味◎見た目◎小牧市産のブランドしいたけが販売開始
地域に雇用を生み出し いいものを作り続ける体制づくりに注目

グループホームや障がい者就労継続支援B型事業所を運営する株式会社リア（小牧市中央）が、2024年10月より市内の栽培場「駒来ファーム」にてブランドしいたけを栽培・販売開始しました。国産の菌床を使用し、品質を重視した小牧のブランドしいたけとして広めていきたい考えです。

まるでステーキ!食べ応え十分のブランドしいたけ

市内の栽培場で通常栽培よりじっくり時間をかけ、丹精込めて育てるしいたけは、見た目も味も一級品。細かい温度管理の下、より品質にこだわったしいたけを試行錯誤しながら栽培しています。

現在、栽培場である「駒来ファーム」の直売場のほか、カインズやJAの産直コーナーへ卸しており、入荷直後に売り切れになるほど人気を得ている同商品。その味や見た目だけでなく、安心・安全な国産品質にも人気が集まっており、近隣への周知など地道な活動を継続しながら知名度を上げています。



雇用を生み出しながらいいものを長く作る



「小牧産のしいたけがない、ないなら作ろう!そう思ったのがきっかけです」そう語るのは代表の金田氏。一年ほどの準備期間を経てグループホームの敷地内に「駒来ファーム」を建て、代表を含めて現在2名で栽培・販売体制を整備しています。今後は収穫やパック詰めなどの業務をグループホームや就労継続支援B型の利用者、近隣のシルバーさんなどを雇用し任せることを検討中。雇用を生み出しながら「いいものを長く作る」体制を目指しています。

さらには小牧市のふるさと納税の返礼品として、コーチンを利用した商品も開発。「小牧ブランドしいたけ」をより広めていきたい考えです。

<問合せ先: 中小企業相談所>



健康経営優良法人2025(中小規模法人部門)認定おめでとうございます

健康経営優良法人2025(中小規模法人部門)に、市内会員企業の52社が認定されました(上位法人である“ブライツ500”“ネクストブライツ1000”に5社が該当)。認定おめでとうございます。

健康経営に取り組むことで、従業員のモチベーションの向上や生産性向上、企業のイメージアップや採用活動にも良い効果をもたらすと言われております。健康経営への取り組みにご興味のある方はぜひ、会議所までご一報ください。

小牧商工会議所も昨年に引き続き該当いたしました。▶



健康経営優良法人2025中小規模法人部門(ブライツ500、ネクストブライツ1000)認定法人(小牧市内の会員企業)

下記2社は中小部門の“ブライツ500”“ネクストブライツ1000”該当されました。

ブライツ500認定法人名	業種	ネクストブライツ1000認定法人名	業種
ダイサン・(ドット)株式会社	製造業	株式会社大京化学	製造業
		榎屋スクリーン株式会社	製造業
		株式会社トップライン	運輸業
		株式会社メイコン	運輸業

健康経営優良法人2025(中小規模法人部門)(※ブライツ500、ネクストブライツ1000を除く)認定法人(小牧市内の会員企業)

認定法人名	業種	認定法人名	業種	認定法人名	業種	認定法人名	業種
株式会社アイオー・エム	卸売業	サンダイ技建株式会社	建設業	株式会社竹藤商店	卸売業	長谷川運送株式会社	運輸業
株式会社アイテックリサーチ	サービス業 (他に分類されないもの)	santec Holdings株式会社	製造業	株式会社ダスキンプロダクト東海	製造業	フジノロ株式会社	製造業
アイプラント株式会社	製造業	株式会社G-TECH	製造業	株式会社タスク	製造業	株式会社ホンダ小牧	小売業
株式会社イトデン	小売業	株式会社島康建設	建設業	DNP田村プラスチック株式会社	製造業	マツダスタール株式会社	建設業
株式会社エムパック	製造業	城北電装株式会社	製造業	東洋食品株式会社	卸売業	株式会社松本義肢製作所	製造業
株式会社エンケ	製造業	株式会社新米重機	その他	トーケン樹脂化学株式会社	製造業	水野工業株式会社	建設業
有限会社カツミ製作所	製造業	信光陸運株式会社	運輸業	株式会社トリックス	金融業	美友起梱包有限公司	運輸業
有限会社キングスロード	サービス業 (他に分類されないもの)	ゼットスタッフ株式会社	運輸業	株式会社中嶋商会	卸売業	名喜商事株式会社	建設業
株式会社駒来商事	運輸業	株式会社セルズ	その他	ナゴヤ芯材工業株式会社	製造業	名備運輸株式会社	運輸業
株式会社コロナファシリティーズ	サービス業 (他に分類されないもの)	第一物産株式会社	製造業	名古屋精密工業株式会社	製造業	株式会社モリタアンドカンパニー	製造業
有限会社コンタクト	情報通信業	大栄電設株式会社	建設業	株式会社ナック	建設業	株式会社ワカサ工業	建設業
有限会社佐藤木型製作所	製造業	株式会社タイヨーラベックス	製造業	合同会社丹羽	製造業		

健康経営優良法人2025認定企業一覧(https://kenko-keiei.jp/houjin_list/)を基に当所にて作成
<問合せ先: 総務グループ>

『商工会議所福祉制度キャンペーン』実施のお知らせ

ベストウイズクラブでは、「福祉制度キャンペーン」を4/1~6/28に実施いたします。

(※4/1~4/30はアクサ単独キャンペーンとして実施)

本キャンペーンは、『商工会議所福祉制度』を会員の皆様にご理解いただき、会員事業所の福祉向上にお役立ていただくことを主な目的としています。

『商工会議所福祉制度』は、経営者・役員の皆様の保障や退職金準備他、入院・介護・老後に備えた様々な保障ニーズにお応えするものです。

商工会議所職員とアクサ生命保険株式会社の担当社員がお伺いした際には、是非ご協力いただきますようお願い申し上げます。



※「ベストウイズクラブ」は、商工会議所共済制度・福祉制度の普及・推進を目的とし、全国各地の商工会議所およびアクサ生命保険株式会社により運営されている組織です。

<問合せ先: 総務グループ>



アクサ生命

アクサは世界で

約9,300万人の
お客さまをサポート



アクサ生命は、商工会議所と協力し、会員事業所の各種ニーズ（弔慰金・見舞金制度、退職金制度、リスク対策や事業承継など）を共済制度/福祉制度でサポートしています。
会社名：アクサ生命保険株式会社 名古屋支社 小牧営業所
住所：〒485-0041 小牧市小牧5-253 小牧商工会議所会館1F TEL:0568-72-7188

会 議所カレンダー

Calendar

各種事業案内(会議は除く)		
5月		
24・25	土・日	・こまき産業フェスタ2025

相 談 室

Consultation room

相談室名	開催日	時間
税務・会計(予約制)	5/1、7/3 (原則第1木曜日)	10:00~16:00
日本政策金融公庫 (予約制)	5/7、14、21、28	10:00~12:00

相談無料・秘密厳守 その他の随時相談室もございます。

商工会議所ホームページから予約いただけます



融 資 と 金 利

Loan & Interest rate

日本政策金融公庫 (4月1日現在)	制度名	用途	期間	年利率
	マル経融資 (小規模事業者 経営改善資金)	運転 設備	10年以内 10年以内	2.00%
愛知県 小規模企業等振興資金 ※2	一般貸付 ※1	運転	7年以内	担保提供の場合 1.90~3.60% 担保不要の場合 2.90~4.10%
		設備	10年以内	
	通常資金	運転 設備	3年以内	1.50%
			5年以内	1.60%
			7年以内	1.70%
	小口資金	運転 設備	3年以内	1.30%
			5年以内	1.40%
			7年以内	1.50%
		設備	10年以内	1.60%

※1 担保・第三者保証の条件により、異なる金利が適用されます。
※2 別途「信用保証料」が必要です。

こまき新産業振興センター

KOMAKI NEW INDUSTRY PROMOTION CENTER

●小牧の企業を費用負担なしでサポート!

こまき新産業振興センターは、小牧市と小牧商工会議所が設立した小牧市産業クラスター推進協会(理事長：山下史守朗市長)が運営しています。小牧市の力強い産業基盤をつくるため、「成長産業への参入促進」と「新事業展開の促進」に加えて「生産性革命の推進」をミッションに、市内の企業を支援します。

①コーディネーターによる企業訪問を経て支援

こまき新産業振興センターのコーディネーターが企業訪問し課題を抽出。課題解決や生産性向上に向けた支援を行います。

②セミナー・イベントの開催

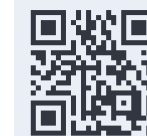
マーケティングやデジタル化戦略、トレンドに沿う企業ニ

ーズを捉えたセミナーや逆見本市の開催。各種展示会への出展支援等も行います。

③情報収集・分析・発信

市場動向等の調査研究、市内企業とマッチング可能な企業の情報収集。公開情報の再提供、産学連携のほかマッチングイベントでの情報発信支援等も行います。

次回(7月号)からは具体的な支援事例を掲載します。皆様のご参考にできれば幸いです。



TEL 0568-75-3900 (平日8:30~17:00)
WEB <https://komaki-nipc.jp/inquiry>
住所 小牧市小牧五丁目253番地
小牧中部公民館1階



秋田印刷株式会社

〒485-0041 小牧市小牧四丁目 364 番地
TEL (0568) 73-3101 FAX (0568) 72-1110
E-mail: akita-p@ma.ccnw.ne.jp

編集委員の つぶやき

ついにこの季節がやってきました。気がつけば鼻はぐずぐず、喉は痛く、目はかきすぎて小さな傷ができる…そう花粉。花粉症の代名詞ともいえるスギは、古くは日本書紀に記述があり、江戸時代から植林が本格化し、戦後に最も植林されたそう。戦後すぐはほとんどの野山が燃料のため伐採されていたようなので、日本の原風景のように語られる緑豊かな山間の情景は、実は100年も経っていない風景だったことに驚きを隠せないのとともに、花粉をまきちらすのは百歩譲ってよいけれども人体に無害なものにしてくれと願う日々です。(S)

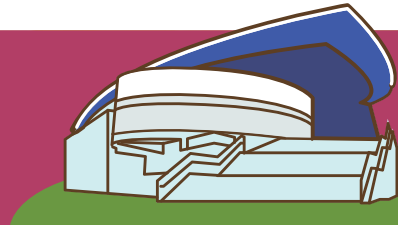
小牧市制70周年記念



こまき産業フェスタ 2025

こまきの未来…つなげ次世代へのバトン





5/24±25日

時間 10:00-16:00
場所 パークアリーナ小牧

市内企業の事業活動を広く市民の方に知ってもらうと共に、市民と企業の交流を促進し、地域産業の活性化を図るとともにSDGsの普及推進に努めます。SDGsのイベントもございますので是非ご来場ください! (入場料無料)

屋内イベント(メインアリーナ他)

55社、17団体の工夫を凝らした展示により、“観る”“触れる”などの体験ができます。ステージでは、24日10:00からの開会式に合わせた和太鼓演奏、両日とも来場者参加型で所定時間内に何本チョークが立てられるかを競う「記録に挑戦!チョーク立て」などを開催いたします。



屋外エリア

うまいもん広場(出店やキッチンカー)、車両展示コーナー、献血・骨髄バンクドナー登録会、起震車による地震体験コーナー、警察防犯PRコーナー、自衛隊による展示(土曜日のみ)を実施します。パフォーマンス広場では、バンド・和太鼓演奏、フラダンス、よさこい、歌とダンスなどを実施。
※雨天の場合、一部中止となる催しがあります。



「3月10日は名古屋コーチンの日」記念!買い回り促進と「こまちゃんマルシェ」を行いました

開催日 ①市内店舗買い回り 3月1日(土)~10日(月) ②こまちゃんマルシェ 3月8日(土)

会場 ①市内取扱事業所 ②小牧市にぎわい広場

当所こまきブランド向上委員会では、3月10日の名古屋コーチンの日を記念して、「小牧発祥!名古屋コーチン」を改めて市民に広く認知していただき、小牧ブランドの意識を高め、また美味しさを知ってもらい今後の利用につなげるため、市内各店舗協力の下、期間中の粗品進呈と、小牧市図書館横のにぎわい広場にて『こまちゃんマルシェ』を開催しました。本物のヒヨコを展示し名古屋コーチンを知っていただいたり、マルシェでは卵を使った商品の販売やPRキャラクターこまちゃんをテーマにした雑貨を販売して、多くの人に楽しんでいただきました。

市内には、贈答用商品だけでなく日常でも気軽に名古屋コーチンを食べていただける店舗が数多くあります。今後も是非ご利用をお願いいたします。



<問合せ先: 中小企業相談所>